キャラクター名

テト

プレイヤー名

ポジション	コート	**享年**	13
メインクラス	ステーシー	**暗示**	陥穽
サブクラス	ステーシー	**寵愛点**	15

初期配置	煉獄
最大行動値	11

能力値	**クラス**	**修正**	**合計**
武装	2	1	3
変異	2	0	2
改造	0	0	0

記憶のカケラ	内容
最果β00.死後の生	アンデッドとして目覚め、衝撃を受けた記憶。あなたは既に一度、あるいはそれ以上の回数、アンデッドとして蘇らされている……その度、破壊されたのか？ 何のために自我を持ったアンデッドとなったのか？
36 願いごと	叶わなかった願いごと。叶わないままでいいの？あなたはそれを思うことに心の奥がずきずきと痛む。いいわけがない、いいわけがない。けれど、その願いごとを思い出すことができないのだ。
鳥籠	いくつもの鳥籠に、壬桃はかさな女の子を飼っていた。そのときの気分でえれる鳥を変えて、あの子が奏つ声に耳を澄ませる。誰かにとても美しい声だ、それは納得している。でも、私は壬桃の妹なのに。壬桃はこちらを見ようとしない。
幼い子供	私の胸のひとくて変わっている子供を抱っている。金色の髪に青のような双眼の青い鳥。まるで自身の子供のように可愛がっていた。「カナリア、あなたは本当に私の前に生まれるんてできる。あまりに壬桃な私の子を産ませたのだから、私はついに復讐を言ってしまった。
ねじまき	身体のあちこちがいびつ。強化されたことは確認しているが、不完全な箇所があまりに多く、強引な感じがする。幼き頃の壬桃。幼き頃の私。幼き頃のカナリア。「ねえ、壬桃はどこ？」「ちゃんと調理場にいるわ」「ほんとう？」「ええ、壬桃はいつも私のそばにいるもの」「ずっと？」「ずっとよ」「ずっと？」「ずっとよ」「ずっと？」「ずっとよ」
守るために	金属製のカラスが私のカゴから飛び立ち、私たちの前に降り立った。「ねえ、壬桃はどこ？」「ちゃんと調理場にいるわ」「ほんとう？」「ええ、壬桃はいつも私のそばにいるもの」「ずっと？」「ずっとよ」「ずっと？」「ずっとよ」「ずっと？」「ずっとよ」

未練				
対象	種類	狂気点		発狂時ペナルティ
たからもの	依存	3	①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
壬桃（ジンタオ）	恋心	3	①②③④⑤	姉妹。姉さま。
カナリア	悔恨	3	①②③④⑤	NPC
		3	①②③④⑤	
		2	①②③④⑤	
		2	①②③④⑤	

マニューバ							
タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
ポジション		看破		ラピッド	0	0-2	対象の「ラピッド」「ダメージ」「ジャッジ」マニューバひとつの効果を打ち消す。
メインクラス		庇う		ダメージ	0	0-1	対象が受けたダメージを代わりに自分が受ける。ーターンに何度でも使用可。
メインクラス		肉の盾		ダメージ	0	0-1	ダメージに付随する効果全てを打ち消す。
サブクラス		失敗作		ダメージ	なし	自身	攻撃判定・切断判定の出目は全て+1される。バトルパートで毎ターンの終了時及び戦闘終了時に、あなたは任意のパーツをひとつ損傷する。この損傷はコストとしては扱われない。
				オート			
頭		のうみそ		オート	なし	自身	+2
頭		めだま		オート	なし	自身	+2
頭		カンフー		オート	なし	効果参照	+1
頭		あご		アクション	2	0	肉弾1
				オート			
腕		こぶし		アクション	2	0	肉弾1
腕		うで		ジャッジ	1	0	支援1
腕		かた		アクション	4	自身	移動1
腕		単分子繊維		アクション	2	0-1	白兵攻撃１＋切断＋連撃
				オート			
胴		せぼね		アクション	1	自身	次カウントで使うマニューバ1つのコスト-1
胴		はらわた		オート	なし	なし	なし
胴		はらわた		オート	なし	なし	なし
胴		棺桶		ダメージ	2	自身	防御2。このパーツが戦闘終了時に破壊されていなければ、自身の損傷している任意のパーツ二つを選んで損傷前の状態に戻してもよい。
胴		うろこ		ダメージ	1	自身	防御２
				オート			
脚		ほね		アクション	3	自身	移動1
脚		ほね		アクション	3	自身	移動1
脚		あし		ジャッジ	1	0	妨害1
脚		しっぽ		オート	なし	自身	+1
脚		小さなアンデッド		オート	なし	なし	猫の形をしている。調弦などを手伝ってくれる。